

環境

項目		単位	2022年度	2023年度	2024年度
気候変動対応・ 省エネルギーへの取組み	原油換算エネルギー使用量（注 1）	kL	14,063	13,437 12,676	— 12,477
	CO ₂ 発生量	t-CO ₂	24,976	24,816	23,970
	エネルギー原単位（注 1）	L/km	42.6	44.8 42.2	— 42.5
省資源・ 廃棄物削減への取組み	総水資源投入量（注 2）	千 t	582	598	573
	総排水量	千 t	470	483	450
	総消費水量	千 t	111	115	123
	総物質投入量	t	35,064	33,624	33,048
	総廃棄物量	t	5,112	4,803	4,707
	廃棄物最終処分量	t	1,162	690	685
	廃プラスチック排出量	t	2,843	2,763	2,806
	廃プラスチック再資源化量	t	1,895	2,141	2,153
	廃プラスチック最終処分量	t	948	621	653
	廃プラスチック有効利用率	%	67	78	77
化学物質排出削減 への取組み	PRTR 対象物質総排出量（注 3, 4）	t	390	330	407
	PRTR 対象物質総移動量（注 4）	t	214	198	177
環境関連商品（注 5）	売上高占有率	%	34.0	38.5	39.4

項目		2022年度	2023年度	2024年度		
				気候変動	水	森林
CDP への 回答・スコア (注6)	総合評価	C	B-	B-	B-	C
	DCF ステータス	-	-	-	-	C-
	エネルギー	C	C	C	-	-
	ガバナンス	C	D	B	C	C
	コモディティの可視性と報告	-	-	-	-	B-
	スコープ1及び2の排出量	C	B-	B	-	-
	スコープ3の排出量	C	B-	A-	-	-
	バリューチェーン・エンゲージメント	C	C	B	B	B-
	リスク開示	C	B	B	B	B
	依存、インパクト、リスク、機会のプロセス	-	-	B	B-	B-
	活動とイニシアチブへのエンゲージメント	-	-	-	-	C-
	環境外部性の価格付け	-	-	B-	-	-
	環境方針	-	-	B-	B	B-
	機会の開示	C-	B	B-	B-	B-
	検証	-	-	D-	-	-
	公共政策への関与や業界連携	-	-	C	C	C
	事業戦略	C	B	C	C	-
	状況	-	-	A	-	-
	水会計	-	-	-	B-	-
	水質汚染管理手順	-	-	-	B-	-
排出削減の取組み及び低炭素製品	C	A	C	-	-	
目標	C	C	C	B-	C-	

注1) 2023年4月の省エネ法改正により、エネルギー消費原単位の算定方法が変更されましたが、取組みの継続性を確保するため、2024年度は改正前の算定方法による数値も記載しています。

※22年度は旧計算式のみ、24年度は新計算式のため。

注2) 本項では自社で取水した水（水道水、工業用水、地下水）の総量を記載しています。原材料供給会社が取水し当社が原材料として使用した水については、把握方法を検討しています。

注3) PRTR法：化学物質排出把握管理促進法

注4) 2023年度より、PRTR法の第一種指定化学物質（特定を含む）は462物質から515物質へ変更されています。

注5) 弊社では「地球環境と生活環境の配慮した商品」を環境関連商品と定義しています。

注6) CDP(Carbon Disclosure Project)とは英国の非政府組織(NGO)で、気候変動・水・森林に関する情報開示を企業が行うためのプラットフォームです。弊社では金融機関からの回答要請を受けて2024年度よりこれまでの気候変動に加えて水、森林についても回答を開始しました。